

選考及び被表彰企業の概要

1 選考について

被表彰企業は、地方公営企業法を適用している地方公営企業のうち、自薦又は他薦された地方公営企業について、以下の観点を中心に総合的に判断し決定したものの。

- ① 経営の健全性が確保されているか
 - ・ 2カ年(直近実績1カ年、直近見込1カ年)以上継続して、
経常利益を計上、資金不足額なし、累積欠損金なし
- ② 他の地方公営企業の模範となる取組が行われているか
 - ・ 経営戦略の策定、料金適正化、広域化、民間的経営手法の導入、
ストックマネジメント、企業債残高管理、情報公開、人材育成 等

2 被表彰企業について

被表彰企業名	取組の概要
大阪府吹田市 (水道事業)	<ul style="list-style-type: none">○ タウンミーティング等の住民参加の取組を積極的に実施し、短期間で2回の料金改定に繋げて基盤強化を図っている。○ アセットマネジメントを効率的に実践できるよう、「吹田版アセットマネジメントツール」を作成し、他団体へ無償提供している。
長野県企業局 (電気事業)	<ul style="list-style-type: none">○ 「信州 Green でんき」プロジェクトを開始し、Co2フリー電力を販売。電気事業の利益の一部は環境保全活動や子どもの就学等支援事業に充てている。○ 発電所が立地する市町村が行う、スマート農業や防災テクノロジー等の先端技術を活用した取組に対して交付金制度を創設し、連携を図っている。
埼玉県戸田市 (水道事業・下水道事業)	<ul style="list-style-type: none">○ 給排水設備関係業務、運転管理業務等、上下水道合わせて48に及ぶ大規模な包括的民間委託を実施。業務内容については、モニタリングマニュアルを整備し、適時適切に成果の検証を行っている。○ アセットマネジメントに基づく経営戦略等を策定し、中・長期的な更新需要や財政収支の見通しを立て、健全経営に取り組んでいる。